

共同リリース  
2013年6月20日

## 商業用印刷機事業の合弁会社設立および事業統合に関するお知らせ

三菱重工印刷紙工機械株式会社(代表取締役社長 清水 雅巳)とリョービ株式会社(代表取締役社長 浦上 彰)は、両社の取締役会の決議を受け、本日、商業用印刷機事業の合弁会社を設立して両社のオフセット枚葉印刷機<sup>\*1</sup>分野の事業を統合することに合意し、株主間契約を締結しましたので、お知らせします。

### 1. 合弁会社設立および事業統合の理由

両社は商業用印刷機としてオフセット枚葉印刷機を製造・販売しておりますが、同製品の市場は世界経済の減速の影響で先進国においては需要縮小傾向が見られ、市場競争が激しい状況にあり、両社とも収益力を強化させるために構造改革を推進してきました。

2013年1月23日、両社は改革をさらに前進させて、商業用印刷機事業の競争力を高め、事業規模の維持・拡大と経営基盤の強化を図るために、オフセット枚葉印刷機分野での業務提携の検討を行うことを発表しました。

これまで両社間で協議を重ねてきた結果、両社の相乗効果を最大限に引き出して、オフセット枚葉印刷機のラインアップの補完・拡充、開発力の強化、製造コストの低減、販売・サービス力の強化を図り、グローバル市場で戦える体制を整えるためには、合弁会社を設立して両社のオフセット枚葉印刷機分野の事業を統合することが最も有効な方策であるとの結論に達し、本日両社間で合意しました。

今後、印刷機械市場は、新興国での需要拡大、先進国での高付加価値印刷機に対する需要の伸張が期待されます。新会社は、これら需要を取り込み、市場シェアの拡大、プレゼンスの向上を図ると共に、お客様や社会のニーズに応え、独創的で高品質な印刷機やサービスを創造、提供していくことを通して、社会にとってかけがえのない存在になることをめざしてまいります。

(※1) オフセット枚葉印刷機：枚葉紙（規格寸法に切り揃えられた用紙）に高品位の印刷を行う印刷機械。

## 2. 合弁会社の概要（予定）

(1)社名	リョービ MHI グラフィックテクノロジー株式会社
(2)本社所在地	広島県府中市鶴飼町 800-2
(3)代表者の役職・氏名	未定
(4)取締役・監査役	取締役5名（うち代表取締役1名） リョービ株式会社より3名、三菱重工印刷紙工機械株式会社より2名選出 監査役2名（非常勤） リョービ株式会社、三菱重工印刷紙工機械株式会社より各1名選出
(5)事業内容	印刷機器および印刷関連商品の製造・販売 機械器具設置工事の設計・施工および監理 古物商（中古印刷機の販売）
(6)資本金	1億円
(7)創業年月日	2014年1月1日（設立：2013年7月31日）※2
(8)社員数	450人
(9)決算期	3月31日
(10)出資比率	リョービ株式会社：60%、三菱重工印刷紙工機械株式会社：40%
(11)経営成績（目標）	2015年3月期 売上高 300億円 経常利益 15億円

（※2）当合弁会社は、2013年7月31日付で設立準備会社として「アールエム株式会社」の社名で設立され、2014年1月1日をもって「リョービ MHI グラフィックテクノロジー株式会社」に社名変更のうえ事業を開始する予定です。

以上